

●コンピュータ労働者に
ふさわしい賃金で、残
業を無くし、健康で文
化的な生活を。

●働く者が幸せになる平
和なコンピュータ社会
を。

こ ん ぴ ゅ う た

電 算 労

電 算 機 関 連 労 働 組 合 協 議 会

〒110-0003

東京都台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2階

TEL 03(5603)4570

FAX 03(5603)7265

URL <http://www.union-net.or.jp>

去る2月21日(金)に第7回電算労・電算労組合
定期大会が12組合、2
5人の参加のもと開催され
ました。最初に小林寛志電
算労議長から「最近世の中
にはさまざま『臭い』が
充満している、イラク情勢
は戦争直前の『きな臭い』
状況であり、労働問題では
労使が馴れ合って春闘をや
ろうとしない『胡散臭い』
『ナマ臭い』気配がただよっ
ている。そんな中我々組合
の役員は『ドロ臭い』『人
間臭い』やり方で組織を拡
大していきましょう。」と
いう挨拶がありました。そ
の後、篠塚芳教事務局長か
ら総括の報告と方針の提案
があり、2003年度春闘
方針が下記の通り、決まり
ました。

第7回電算労・電算労組 合同定期大会開かれる

[2003年春闘方針]

経営者への要求

- 6%の賃金引き上げ (モデル基準給で) 30才 20000円
- 企業間格差をなくして電算労水準への到達
- 一時金は夏冬ともに3ヶ月以上
- サービス残業をなくして36協定の遵守
- 時間外割増率の引き上げる
普通残業145% 深夜残業175%
- ソフトウェア開発工程の中に「システム業務知識」教育の時間を見積もる
新技術の教育制度の拡充
- 実質派遣・形式請負をなくして請負化の促進と派遣法の遵守、派遣労働の改善
- 「室内スペースの拡張、休憩室の設置、空調の改善」など作業環境の改善

経営者団体・行政への要求

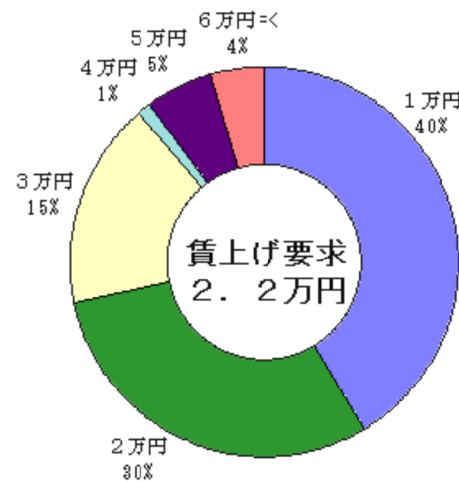
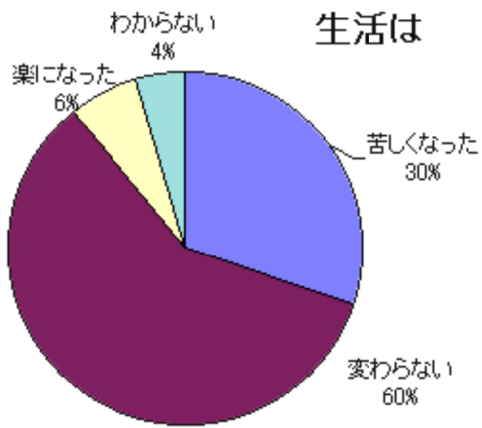
- コンピュータ労働者の賃金水準の全国全産業水準への引き上げ
- システム知識、業務知識の教育の機会を設ける
- 新技術教育制度の拡充
- 「月間45時間、年間360時間以内」の厚生労働省時間外労働ガイドラインのソフトウェア労働者への「適用除外」をあらためる
- 発注元の単価引き下げと、受注の値引き競争をやめて、健全な商取引の実施
- ソフトウェア開発過程における仕様変更に対する妥当な納期と対価などの公正取引の実施
- 労供事業の普及、請負化の促進、派遣法の労働者保護機能の遵守と拡充
- 業界全体の作業環境の改善

2003年春闘日程

- 2月21日(金) 定期大会で春闘方針確立
- 3月中旬……………要求提出
- 3月26日(水) 経営申し入れ(東京)
- 4月 4日(金) 回答指定日
- 4月 9日(水) 経営申し入れ(大阪)
- 4月14日(月) 経産省、JISA申し入れ
- 4月14日(月) ストライキなど交渉強化

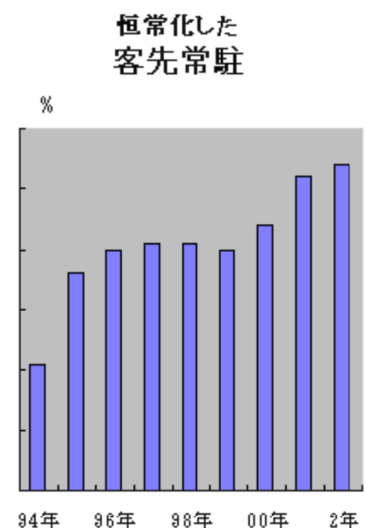
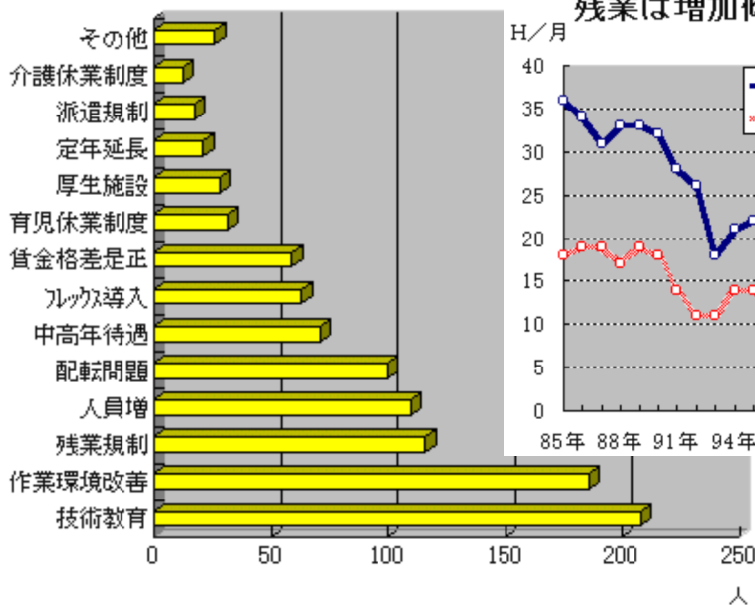


電算労2003アンケート



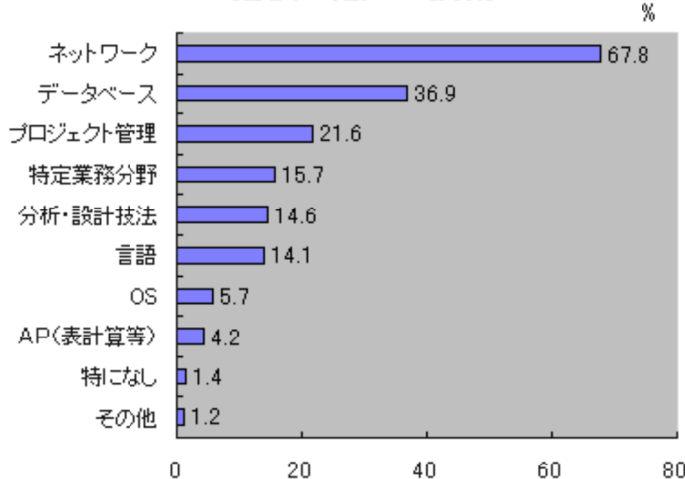
配布 3, 530枚
回収 645枚
時期 2003年1月

性別 男子 78%
女子 22%
年齢 平均 32.3歳
勤続 平均 8.6年
学歴 高校 10.5%
専門 15.7%
大学 72.2%
他 0.2%
結婚 独身 62%
既婚 37%
扶養 平均 0.6人
職種 ソフト 85.7%
O P 0.3%
O A等 1.6%
営業 3.4%
他 7.6%

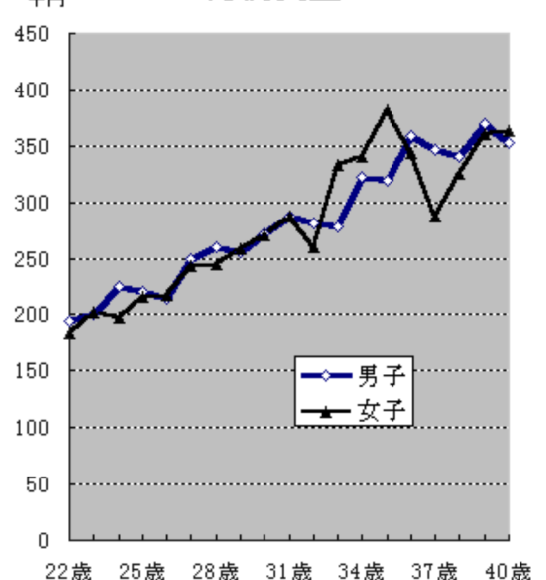


賃金外要求は
技術教育、作業環境、残業規制、人員増

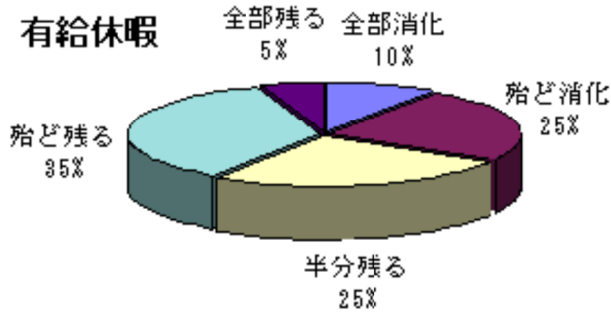
必要を感じる技術



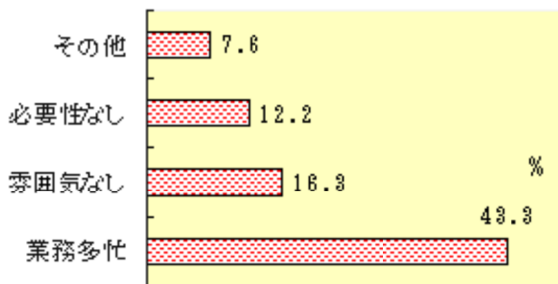
月例賃金



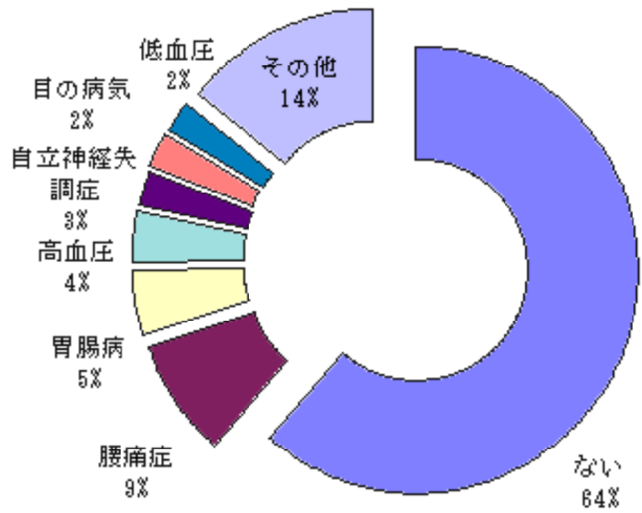
有給休暇



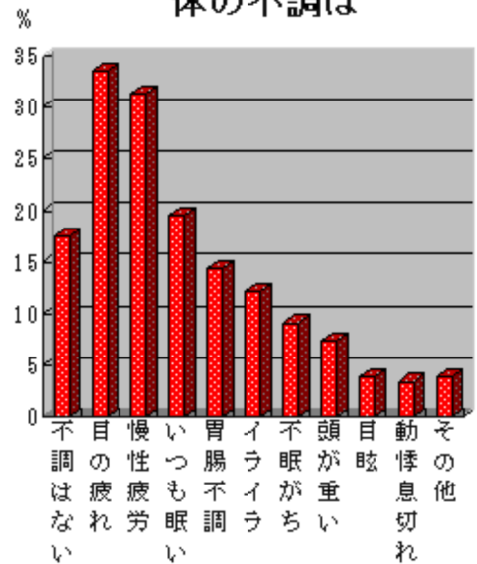
休暇消化しない理由



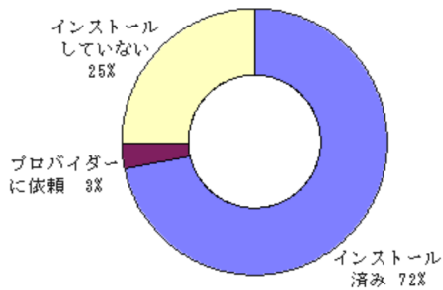
慢性の持病は



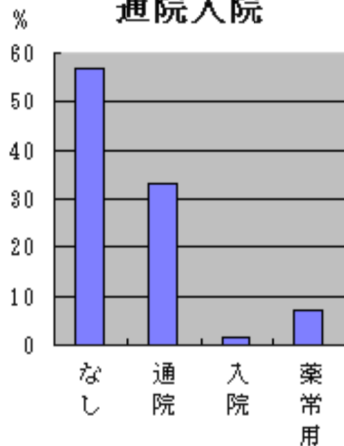
体の不調は



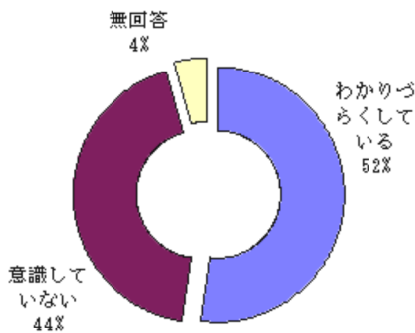
自宅にPCにウイルス対策



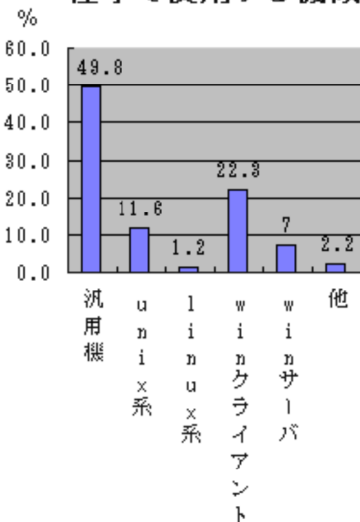
通院入院



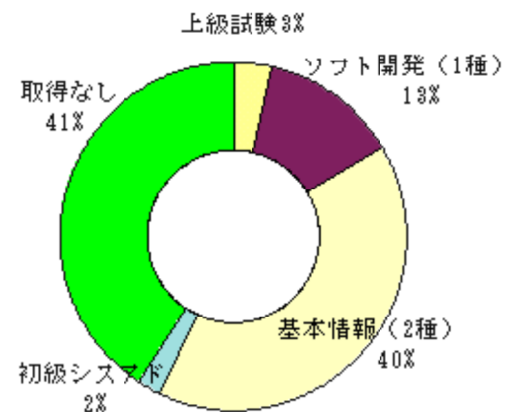
パスワードは



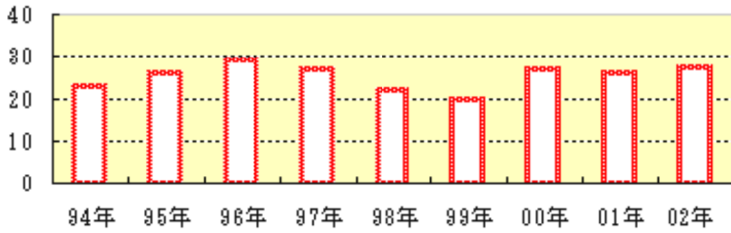
仕事で使用する機械



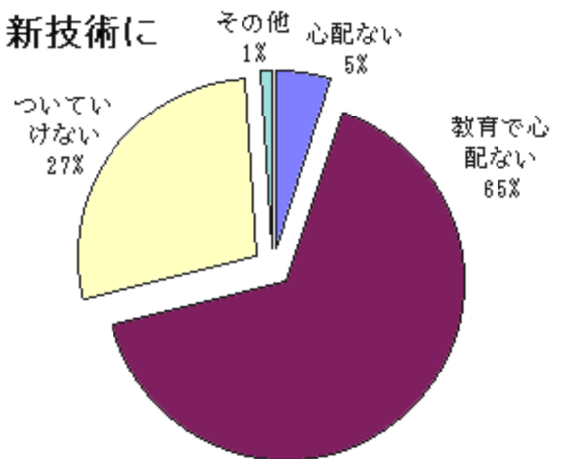
情報処理技術者試験



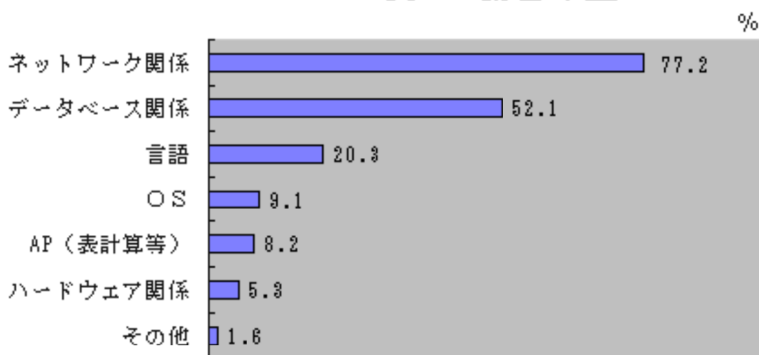
” 新技術ついていけない” の推移



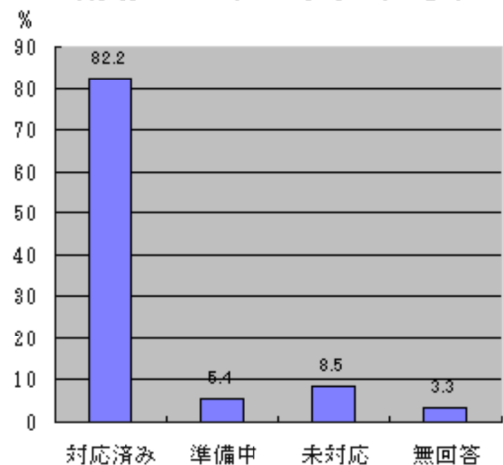
新技術に



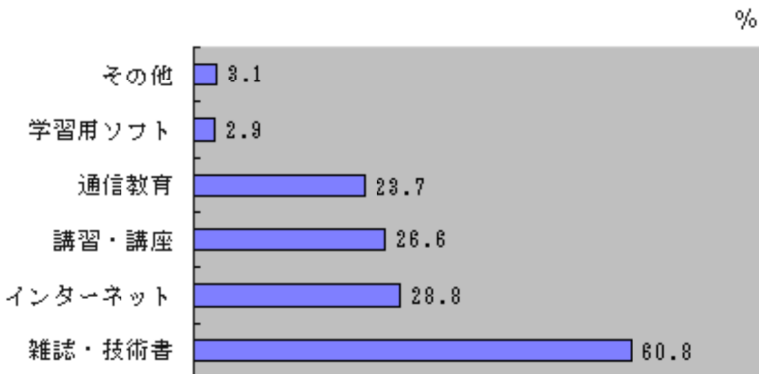
PCを使った講習希望



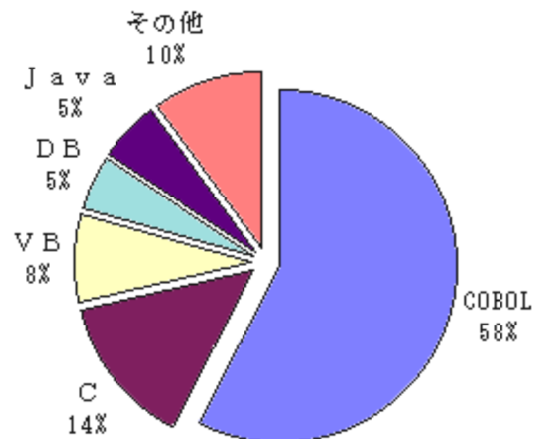
職場のセキュリティ対策



個人的技術習得方法



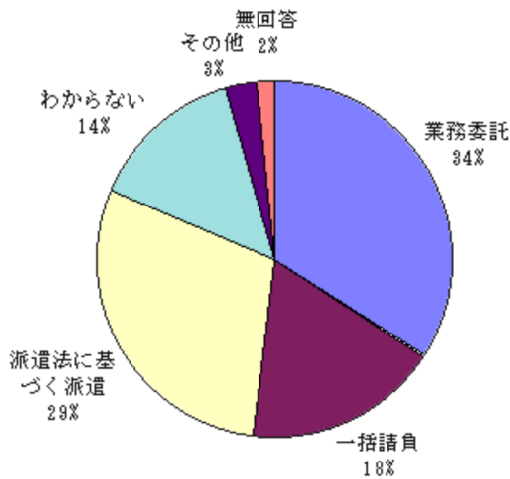
仕事で使用する言語



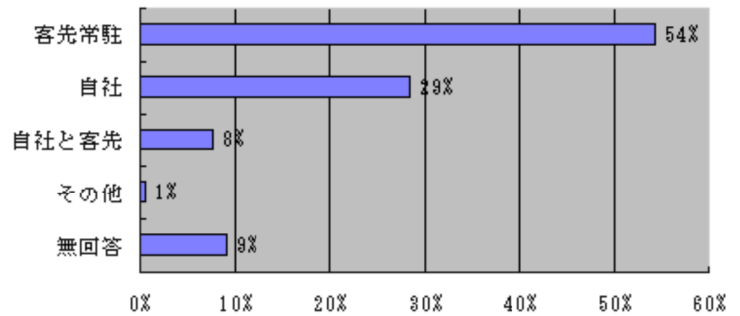
不景気を反映してか、賃上げ要求が昨年は1万円、2万円の要求がともに33%であったのが、今年は1万円が40%、2万円が30%で、賃上げ要求の平均額も2000円下がりました。

残業は人減らしのせいか、男性が6時間、女性においては9時間も増えており、過去最高の月間25時間になっています。賃金以外の要求では例年通り、「技術教育」が最も多く、2番目が「作業環境改善」、3番目が「残業規制」となっています。必要を感じる技術としては、作

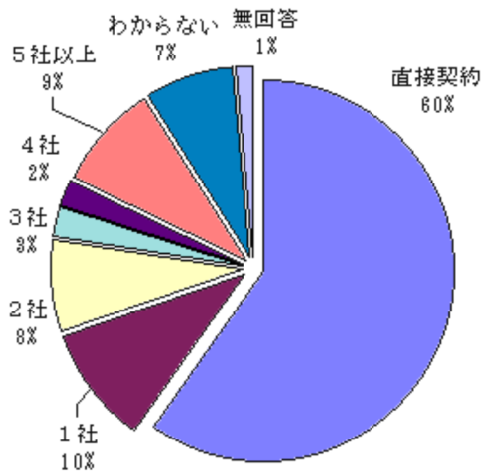
常駐の形態



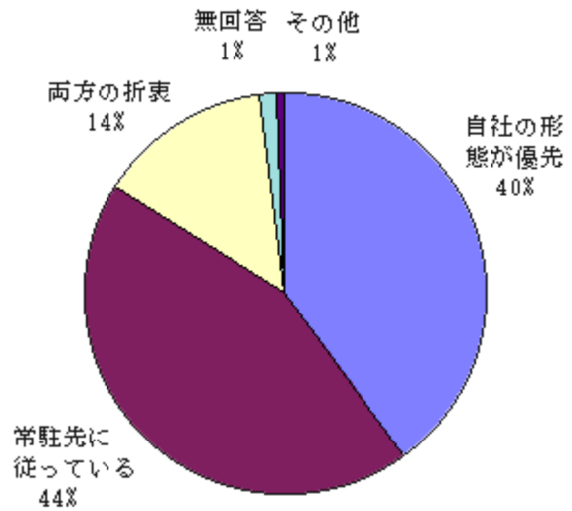
作業場所



間に何社はいっているか



常駐先での勤務形態

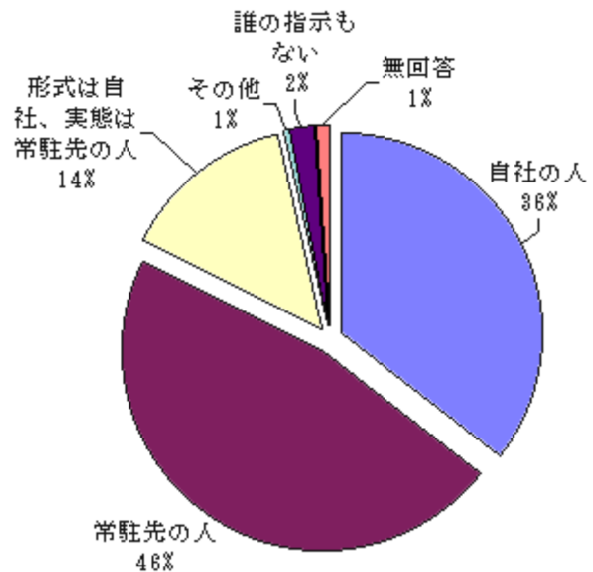


年同様「ネットワーク」が最も多く、2番目が「データベース」になっています。

今回、初めての設問で「自宅のPCにウイルス対策」は何らかのウイルスソフトをインストールしている人が72%、していないひとが25%、プロバイダーに依頼している人が3%でした。同じく、「パスワードは」については意識していないという人が44%もいました。

体の不調について、不調はないという人が昨年に比べて2・5%減っています。不調な個所

仕事の指示は



としては「目の疲れ」が最も多く、「慢性疲労」、「いつも眠い」、「胃腸不調」の順となっています。慢性の持病では、昨年と比べて「胃腸病」と「高血圧」がそれぞれ2%と1%増えています。

相変わらず半数以上の人が客先常駐となっています。常駐の形態としては「業務委託」が2%減り、「一括請負」も5%減っています。その分「派遣」が3%、「分からない」が4%増えています。

2003年度活動方針

- (1) 労供事業の事業主性（労働者供給事業法）の追求
- (2) 労供事業の強化拡大と派遣事業の拡大
- (3) 賃金形成、派遣的労働の福祉・共済の迫及
- (4) 派遣労働相談の推進と持続的・広域的問題提起。情報発信基地の拡充
- (5) ユニオンによる専門・職能教育
- (6) OA派遣スタッフ、介護スタッフの組織化
- (7) 行政、経営者団体への要請
- (8) 運営
 - ①事務局ニュースを発行する。
 - ②幹事会を総会月、秋季学習会以外に2回開催する。
 - ③機関紙「ろうきょう」を発行する。
 - ④秋季学習会を開き、雇用システムの活性化、労供事業のあり方を学習する。
 - ⑤会費は現状通りとして必要な財政措置はその都度幹事会に諮る。

第20回
労供労組協総会
開かれる

去る3月3日（月）に第20回労供労組協総会が12組合18名の参加のもと開催されました。伊藤彰信議長の「20周年を迎え

て、あらためて労供事業の意義を考えよう」との挨拶の後、横山南人事務局長から2002年度の経過報告と2003年度の活動方針



の提案がありました。報告では派遣関係は派遣労働ネットワークと、介護関係は介護・福祉ユニオンネットワークと協力して厚生労働省への申し入れを行ったことや、供給・派遣の仕組みのもとでの労供事業の報告などがありました。活動方針では新たな取組みとして、事務局ニュースの発行を行うことになりました。

その後2002年度決算報告と2003年度予算提案がありました。予算では今年の5月から供給先の仕事情報を厚生労働省の「しごと情報ネット」に掲載できることから、ホームページの更新および「しごと情報ネット」への掲載として月額3万円が計上されました。

クイズまちがいは7つ

★ 締め切りは 5月15日 ★

高確率で図書券が当たります！

ご応募お待ちしております！！



右と左の絵には7カ所のまちがひがあります。どこでしょう。正解者10名の方に図書券1000円分をさしあげます。ご応募お待ちしております。



277号の当選者：寺田福久・小林摩希子・小畑聡恵・伊藤昇（CCOM）
瀧口重樹・柳瀬昌久・山中康生・山崎剛徳・今浦和博（NCS）
斉藤健一（NJK）

278号の当選者：寺寄祐樹・松本喜治・津田和美・三代篤史（NCS）
田嶋昭幸・寺田福久・塩野泰史・久野英治（CCOM）
池野誠也（NJK）島田純子（PUC）

敬称略 ★ご当選おめでとうございます★

宛 先：〒110-0003

台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2F

こんぴゅうた クイズ係

E-mail：quiz@union-net.or.jp